

1 教育目標

————— 線部は校区小学校との共通項目

(1) 本校の教育目標

【校訓】 正しく 強く 明るく

○ 知・徳・体の調和のとれた人間性豊かで、実践力のある生徒の育成を目指す。

【目指す生徒像】 気づき、考え、実行し、振り返る生徒

○ 21 世紀を力強く、心豊かで、しなやかに生き抜くために、行動目標として、自分の行動を振り返る生徒の育成に努める。

ア 創造性に優れ、知恵を磨く生徒

イ 健康で、活力に満ちた生徒

ウ 心豊かで、ともに生き抜く生徒

エ 地域を知り、郷土を愛する生徒

(2) 経営方針

○ 10年後、20年後に社会貢献できる人間育成を目指すとともに、職員の力量向上を図る。

ア 基礎的・基本的な学力の定着、望ましい人間関係構築に向けての学級経営の充実

イ 自己有用感・自己肯定感を高め、自ら未来の夢を語ることでできる生徒の育成

ウ 全ての生徒にとって、命の尊さを実感し、安心・安全で心の居場所ある学校づくり

エ 家庭や地域、外部専門機関等との連携による開かれた信頼される学校づくり

オ 職員の人間力・教師力を高める研修の充実

カ 多忙化解消に係る取組を通して、教師の心身の良好な健康状態の保持

キ 地域並びに幼保・小学校との連携

(3) 本年度の重点目標

ア 基礎的・基本的な学力定着を図るとともに、望ましい人間関係を構築できる学級経営の充実

・ 基礎学力の定着を図るための指導方法や授業形態の一層の工夫

・ 生徒同士の話し合いや外部講師等の話を聞く機会を通して深い学びを求める授業づくり

・ 教師が夢や願いを語ることを通して、生徒自らが夢を語ることでできる学級経営の充実

イ 一人一人の個性を大切にし、自己有用感・自己肯定感を高めるキャリア教育の推進

・ 人権尊重の精神の下、いじめ防止（早期発見・早期解決）をはじめとする人権教育・情報モラル教育の充実

・ 社会における自らの役割や将来の生き方・働き方について考えさせるキャリア教育の推進

・ 挨拶・清掃・敬語の励行、節度ある行動、公衆道徳の遵守、規範意識の高揚

ウ 全ての生徒にとって、安心・安全で心の居場所となる学校づくり

・ 道徳の研究実践校指定事業を活用した自他の命を大切にする道徳教育の充実

・ 「まず一人を救う（早期発見・早期対応）、新たな一人を出さない（未然防止）」を取組の重点とし、スクールカウンセラー等と情報共有を通じた生徒指導の充実

・ 地域防災への積極的な参画を図りつつ、学校独自の防災教育の推進

エ 家庭や地域、外部専門機関等との連携による開かれた信頼される学校づくり

・ 学年通信・HP等による学校の状況の積極的な発信、家庭・地域等との連携の推進

・ 地域人材の活用、外部専門機関等との連携、地域行事への積極的な参加

オ 教員育成指標をもとにした計画的な研修を通して指導力、マネジメント力の向上を図る。

・ 自分が教員としてどのステージにいるかを認識し、OJT（オン・ザ・ジョブ・トレーニング）を通して、専門職である教師としての高い素養と見識のある態度の涵養

カ 多忙化解消に係る取組を通して、教師の心身の健康の保持増進を図る。

・ 部活動の量から質への転換、校務分掌の見直し、行事の精選、情報機器の活用による業務の効率化を通して、職員の働き方に関わる意識の変革を目指す。

・ 生徒にしっかり向き合う時間を確保することで、一人一人を大切にした生徒指導、分かる授業の研究の充実

キ 幼保・小学校並びに地域との連携を強める。

・ 小学校との連携として、6年生の早期の部活動見学・授業参観等を実施

・ 特別な教科道徳では、小中教員による相互の参観等の授業交流を通して、「考え、議論する道徳」の指導方法や評価の研究の実施

・ 職場体験学習事前指導、進路面接指導、命を大切にする授業等で地域の方を講師に招くなど開かれた学校づくりの取組